

2019年度 福祉学習・ボランティア講座の実施報告

鶴岡市ボランティアセンター

障がいを理解する学習では、障がいがあっても特技を活かして活躍している方等をゲストティーチャーとして招いて、交流をしながら学びました。

内容によっては、ボランティアセンターに登録してる福祉学習サポーターや、学校がある地域の福祉施設や地域包括支援センター等の職員にスタッフとして協力していただいております。

※学習内容の詳細、児童・生徒の振り返り等は記載しておりません。

◎聴覚障がいを知る！

♡耳が聞こえないということを、クイズや交流を通じて知る機会をつくりました。

♡手話で歌う「世界が一つになるまで」を、みんなで練習しました。



◎視覚障がいを知る！

♡目が見えないということを、交流やアイマスク体験で学びました。

♡ゲストティーチャーとオセロ対決をしました。

♡ゲストティーチャーの素晴らしいピアノ伴奏で、「ビリーブ」をみんなで歌いました。



◎車いすでの生活を知る！

- ♥ 車椅子での生活や介助方法を、交流や車椅子体験で学びました。
- ♥ ゲストティーチャーの、仕事や特技や夢を知って驚きました。
- ♥ 車椅子体験の指導は、その地区にある福祉施設の職員や、福祉学習サポーターをお願いしました。



◎福祉について知る！

♡ ふくしとは、どんなことなのかを学びました。

♡ バリアフリーは、物や設備だけでなく、

「こころのバリアフリー」もとても大切だということを学びました。

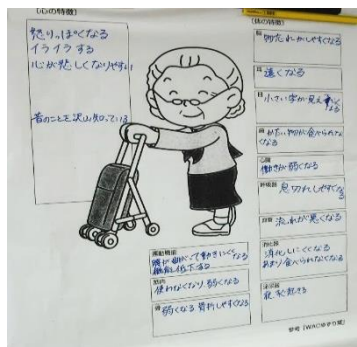


◎高齢者について知る！

♡ 高齢者になると、若い時と比べてどんな変化があるのかを学びました。

♡ 高齢者になっても、地域で活躍している人のことを学びました。

♡ 運動機能に変化があることを、疑似体験セットを使って学びました。



◎ボランティア活動について知る！（ボランティア活動事前学習）

- 🚲 ボランティア活動の4原則など、基本的なことを学びました。
- 🚲 ボランティア活動を行う時の、心構えを学びました。
- 🚲 鶴岡市民が行っている、様々なボランティア活動を学びました。



◎心の授業！

♡ゲストティーチャーの武久夫妻が伝える「心の持ち方」。

44歳の時、脳幹出血で倒れて四肢麻痺になってからの人生と、子どもたちへのエールを優しく語っていただきました。



♡はじめは「どんな人なんだろう」と緊張ぎみだった生徒たちも、「心の授業」が終わると、「たけちゃん！」と言いながら、ハイタッチや握手をしながら教室に帰っていきました！

「たくましく」 武久ぶく

君がこれからゆく道
楽しいこともたくさん
おもしろいこともたくさんある

でも、それと同じくらい
辛いことや悲しいことがあったり
押しつぶされそうになることもあったりする

だけど、そんな時も
ものは考えよう
周りをよく見わたし、友と語り合い

答えは自分の中にある
自分の考え方でなんとでもなるもの

人生、あきらめなければなんとかなる
さあ、涙をぬぐって
胸をはって歩き出そう、、、たくましく!

※「心の授業」より
※ 武久ぶく：ペンネーム

◎認知症を理解する講座！（実施記録表に記載していない講座もあり）

- ♡ 包括支援センターが中心になって、地域によっては学区・地区社協などもスタッフになり、認知症のことを理解するためのわかりやすい講座を行っています。
- ♡ 学校の先生が等が役者になって寸劇を行い、認知症の人への「良い対応」と「悪い対応」を学びます。
- ♡ どんな対応ができるかを、子どもたち同士で話し合います。



◎地域ごとに工夫をした福祉学習・ボランティア体験等！

(実施記録表に記載していない学習)

- ♡ 平和学習 （櫛引遺族会が中学2年生対象に実施）
- ♡ 各福祉センターが行う「サマーボランティア」で、福祉を理解する学習等を取り入れています。
(藤島:読み聞かせ体験他 羽黒:青色駐車場ペンキ塗り体験 温海:ボランティア養成講座)



◎福祉学習助成金交付事業

児童・生徒の福祉の心を育てるため、各学校の地域に根ざした先駆的な福祉学習、ボランティア体験学習に対して助成金を交付しています。

助成内容：1校当たり 30,000 円を限度に、予算の範囲内で交付します。

◆令和元年度交付状況

小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計	
				学校数	金額
14校	5校	4校	1校	24校	534,000 円

◎鶴岡市内では、他にも学校や地域が独自に行っている「福祉」や「ボランティア」を学ぶ学習や体験活動等がたくさんあります！

2019年度 福祉学習・ボランティア講座 実施記録表 (ボラセン把握分のみ。他に福祉センター実施の取組もあり)

No	月日	曜	依頼者	対象	人数	内容	スタッフ(人数)			担当 窓口	備考 職員等の内訳
							ゲスト T	福祉学習 サポーター	職員		
1	4/26	金	五中①	3年生	94	認知症理解	-	-	3	包括西	思恩会2、ボラセン1
2	5/7	火	五中②	3年生	94	福祉について、車いす体験、 心の授業	2	5	8	ボラセン	おおやま1、たかだて1 朝日 C1、櫛引 C1、 地域福祉課 2、ボラ C2
3	5/9	木	温海中	3年生	49	福祉について、車いす体験、 心の授業	2	-	8	温海 C	愛寿園1、もみじ1、 包括あつみ 3、温海 C3
4	5/16	木	三中	1年生	192	高齢者について、福祉施設について、 車いす体験、心の授業	2	6	10	ボラセン	包括健楽園3、なえづ2、 地域福祉課2、ボラセン2
5	5/23	木	四中	1年生	126	ボランティア活動の心がまえ (鶴岡公園等活動 事前学習)	-	-	1	ボラセン	羽黒 C1、ボラセン1
6	5/24	金	中央高ボランティア・ インターアクト部	1~3年	18	ボランティア活動の心がまえ (陽光児童館活動 事前学習)	-	-	2	ボラセン	陽光児1、ボラセン1
7	7/3	水	羽黒中	1年生	69	・福祉について・福祉施設についてにつ いて・車いす体験・認知症サポーター養 成講座・寸劇	1	3	10	羽黒 C	恵風園1、包括はぐろ4、 かみじ荘2、みずばしょう1、 羽黒 C2
8	7/8	月	朝日小①	4年生	31	障がい当事者による講話(日常の生活、 車いすでもできること、難しいこと、子ども たちへのメッセージ等)、車いす体験	1	-	3	朝日 C	朝日 C1、包括あさひ 1 有志(菊地さん)も参加
9	7/18	木	朝日小②	4年生	31	障がい当事者との意見交流	1	-	2	朝日 C	朝日 C1 有志(菊地さん)も参加
10	7/30	火	第一学区コミュニ ティ振興会	小、中	74	サマーチャレンジ事前学習	-	-	2	ボラセン	地域福祉課1、ボラセン1 1学区役職員

No	月日	曜	依頼者	対象	人数	内容	スタッフ(人数)			担当 窓口	備考 職員の内訳等
							ゲスト TT	福祉学習 サポーター	職員		
11	7/31	水	なえづ	小、中	5	サマーボランティア事前学習	-	-	3	ボラセン	なえづ1、地域福祉課1、ボラセン1
12	10/3	木	五小①	3年生	58	福祉について、聴覚障がいについて、手話の歌	2	-	6	ボラセン	包括永寿荘1、障害セ2、地域福祉課1、ボラセン2
13	11/15	金	五小②	3年生	58	視覚障がいについて、アイマスク体験	2	5	3	ボラセン	地域福祉課1、ボラセン2
14	11/28	木	櫛引西小	3年生	35	高齢者について、高齢者と交流(昔の遊び)	1	2	3	櫛引C	櫛引C3
15	11/28	木	上郷小①	4年生	20	福祉について、視覚障がいについて、交流、アイマスク体験	2	2	3	ボラセン	包括かたりあい1、ボラセン2 上郷地区(自治振興会長)
16	12/5	木	上郷小②	4年生	20	車いすの生活、交流、車いす体験	1	3	3	ボラセン	包括1、地域福祉課1、ボラセン2、上郷地区2(会長、主任児)、
17	12/17	火	上郷小③	6年生	13	高齢者について、福祉について、高齢者疑似体験	-	-	4	包括かたりあい	市保健師1、包括1、地域福祉課1、ボラセン1、上郷地区2(自治振興会長、主任児童委)
18	12/19	木	上郷小④	6年生	13	認知症理解(サポーター養成講座)	-	-	2	包括かたりあい	包括1、地域福祉課1
19	1/18	土	第一学区コミュニティ振興会	小、中	18	冬季ボランティア事前学習	-	-	1	ボラセン	ボラセン1、1学区役職員
20	2/4	火	一小	4年生	98	福祉について、視覚障がいについて、交流、アイマスク体験	2	5	6	ボラセン	包括健楽園1、障害C1、羽黒C1、地域福祉課1、ボラセン2
計	20回		(延)小10、中6、高1、 団体2、施設1	-	(延) 1,116	認知症2、高齢者2、車いす5、視覚3、聴覚1 ボラ講座5、心の授業2、福祉について7	19	31	83	—	

※ 学校単位のボランティア活動と、ボラセンが関わっていない「認知症理解学習」等は含んでおりません。